

みやべきねんりょくち
宮部記念緑地

【景観上の特徴】

宮部記念緑地は、北方植物の世界的権威として優れた業績を残された宮部金吾博士を記念して、平成 3 年(1991 年)に、その居住跡地を都市緑地とし整備したものです。

宮部博士は札幌農学校（現・北海道大学）を卒業後、ハーバード大学に留学し菌類学を専攻するかたわら千島植物史を編集出版、一躍世に知られるところとなりました。帰国後は札幌農学校の教授となり、明治 32 年（1899 年）にその創設に尽力された付属植物園の初代園長となりました。その後、退官と同時に北海道帝国大学名誉教授の称号を贈られ、文化勲章を受章、また札幌市名誉市民の第 1 号となりました。

緑地の整備にあたっては、宮部博士がこの土地に移り住んだ大正末期の札幌市の街並みや川の流れを舗装の模様と水路で表現し、現在は市民の憩いの場として親しまれています。

緑地の周辺は、かつて多くの北海道帝国大学の教授たちが住んでいたことから、「桑園博士町」と呼ばれており、当時の教授たちの暮らしの面影を感じることができる貴重な景観資源となっております。



登録年月日	令和 6 年（2024 年）6 月 4 日
所在地	札幌市中央区北 6 条西 13 丁目
連絡・問い合わせ先	連絡先名：中央区土木部維持管理課（土木センター内） TEL：011-614-5800
URL・資料	札幌市公式公園検索システム： https://www2.wagmap.jp/sapporo_koen/Portal
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・駐車場はありません。公共交通でお越しください。 ・花火や火の使用は出来ません。また、タバコのポイ捨ては絶対にやめましょう。

令和 6 年（2024 年）6 月時点